

広報 やまと

平成2年 5月号

No.419 毎月15日発行

●発行／八郷町役場 ●所在地／茨城県新治郡八郷町柿岡2009の3 〒315-01 ●編集／広報課 ☎02994(3)1111 内線116番



大輪のボタンにうっとり

5月6日、茨城県フラワーパークは、連休最後の休日を楽しむ家族づれで、大変なにぎわいでした。

同園では、ちょうど“ボタンまつり”も開かれており、白玉獅子など園内に植栽された90種1000株のボタンが、赤・白・ピンクとみごとな大輪の花を咲かせ、入園者の目を楽しませていました。

フラワーパークでは、5月24日から“バラまつり”が開かれます。500種100万本のバラが咲き、園内はもうすぐバラ一色に包まれます。(関連記事11ページ)

主な内容

- 区長全員協議会……………2~3P
- 公職選挙法が改正に……………4~5P
- 社教のひろば、専門医に聞く……………6~7P
- みんなの広場「文芸・クイズほか」……………8~9P
- まちの話題・できごと、その他……………10~11P
- ようこそ八郷の仲間・園芸教室……………12P

◇町の人口(5月1日現在) 男14,622人 女14,977人 計29,599人(前月比+6) 世帯数7,003世帯(前月比+17)



協議会で町長から新年度予算の説明を受ける区長の皆さん

学区制の問題や 道路整備に質問多数

このほど、区長の皆さんと町執行部との全員協議会が開かれ、町長は新年度の予算概要や予算編成にあたっての考え方を説明、町政推進に皆さんのご協力をお願ひしました。

四月二十三日、中央公民館において、町内百四十九区の区長と町からは町長をはじめ全課長が出席し、「区長全員協議会」が開かれました。

協議会では、町長があいさつに先立ち、二年以上区長としてお骨折りいただき、このほど退職された三十二名の方に感謝状と記念品を贈り、続いて、平成二年度の予算概要、予算編成にあたっての考え方を説明し、皆さんに協力をお願ひしました。

統いて行われた質疑では、学区制や道路の整備について質問があり、教育長や担当課長が対策や考え方について説明いたしました。

また、全員協議会終了後、区長連合会の総会が開かれ、新年度予算や活動計画、欠員となつた役員などが決められました。

感謝状を受けた退職区長、新し

い区長連合会役員、質疑の内容は次のとおりです。

●感謝状を受けた退職区長

▽柿岡地区 大沢昭夫

▽小幡地区 田上和三 駒村勇

▽芦穂地区 植木徳止 藤田守正

▽恋瀬地区 海野信 田村義利

郡司章 柏原英夫 大岡猛 吉

田勇 菅谷晴一 長津武夫 飯島右男

▽園部地区 熊岡米蔵 石井久雄

▽林地区 増田英雄 飯村誠 永

島由雄 額賀喜四郎 益子一郎

塚原信義

▽会長 島田誠 (平田東部)

▽副会長 茂垣好夫 (柿岡仲町)

中田虎雄 (大増本町)

▽委員長 高橋信一 (下青柳西)

学区制の見直しを早く



島田哲夫 (南山崎区長) 二年ほど前から学区制の見直しをお願いしてあると思います。

これまで、年々、戸数が増えておりますが、子供たちは地元の小学校に入らないで、瓦会や林の小学校へ行ったり、石岡の府中中学校へ行ったりしています。

これでは子供同志のふれあいもありませんし、区の運営もうまくいきません。就学区域の変更申請も理由を書けば認めるということですが、それではいつまでも見直しが出来ません。早急に、見直しをお願いします。

それから、里塚の十字路ですが、最近は交通量も非常に多く、毎月一~二件の事故が起きております。早急に何らかの対策をお願いしたいと思います。

質疑 (抜き)

▽副委員長 鈴木英 (戸の内第二)
森田球造 (陣場)
▽監事 足立儀光 (山居上寺)
大場長一 (佐久)

根本教育長 学区の見直しについては、教育委員会でも何回か論議いたしましたが、なかなか結論

がでない状況です。学区変更の申

し出につきましても、もつともらしい理由を付けられますとなかなか拒否できない状況ですが、さら

に検討し、取り組んでまいりたい

と思います。

川俣総務課長

町では警戒的な標識しか設置できませんので、公

安委員会で規制標識を設置しても

らっていますが、現段階ではその程度の標識しか設置できないのが実状です。なお、飯塚・山崎線も

改良を進めていますので、その時点でより安全な構造に直したいと考えております。

藤岡建設課長

現在、飯塚・山崎線の道路改良を実施しているわけですが、第一期工事がまもなく終了する予定でございます。

第二期工事は、里塚十字路まで行う予定で現在測量を行っておりま

す。交差する道路も拡幅されておりますので、当然、将来は信号機設置という前提のもとに公安委員会とも協議し、進めております。

固定資産税が上つたが

の方で、固定資産税が昨年よりもだいぶ上がったという人がおりま

す。建物などは、年々評価額も減ると思うのですが、どういう

理由なのか伺います。

次に国調（地籍調査）ですが、小幡地区はいつ頃になるのか、説明をお願いします。

それから、先ほどの予算説明の中に道路の買収費というのがあります。

滝田税務課長

上がったという方が分かれればその理由もすぐ分かるのですが、一般的に、固定資産税は評価替えをやった場合には、土地については多少上がりますが、六十二年からは評価替えをしてございません。

ただ、山林や農地を宅地に転用した場合には、評価額自体が違いますのでその分は上がります。

また、住宅を新築した場合に、新築後三年間は百%まで二分の一に軽減するという措置があります。

新築後三年間は百%まで二分の一に軽減するという措置がありますので、その方はこれに該当したのではないかと思います。

関登記課長

細内・香取・湯袋の県道より南側と大字小幡地区は平成三年度に実施の予定です。説明会につきましては、来年の二月から三月にかけて実施したいと考えています。



国庫補助の道路整備とは

菅谷能治（新谷区長）神影線と日立木材地所に通じる道路を国庫

補助事業で行う

ということです

が、国庫補助事

業というのはどう

いうものを対象に行われるのですか。

藤岡建設課長 国の補助事業には基準がありまして、飯塚・山崎線については一級町道の拡幅舗装でございます。それ以外の町道は

そういうことで、順次進めている次

第です。本年度は何とか計画した

いと考えております。

やはり、継続のものを優先しなければなりませんし、残りの予算

で新規のものを何路線を取り組む

こと

でございます。

それから、日立木材地所の宅地

所線の用地買収費、それから、宿

山崎から南山崎にかけて日立木材地所が造成する住宅団地に通じる道路、すなわち、住宅宅地関連促進事業という国庫補助事業の用地買収費を計上しております。

農道舗装はいつ頃に

中村眞（月岡本田区長）以前か

ら農道の舗装をお願いしております

が、いつも検討するというこ

とで、なかなか実施してもらえ

ません。私どもの区では、転作も

集落ぐるみで協力し、取り組んで

いますが、どうして実施してもらえないのか回答をお願いします。

それから、公民館の水道の修理

ですが、二月に寒波で水道管が破

裂しました。水道線に連絡したと

ころ、費用は町が負担しますから

業者に依頼し、修理してください

ということでした。

しかし、結局は、町のほうでも出ないということで、集落で負担いたしました。こうした修繕費などはどのようになっているのかお伺いします。

藤岡建設課長 道路買収費は県

良区の外周道路かと思います。

以前から要望を受けております。

道か町道かという質問ですが、これは町道です。

国庫補助事業で行う神影・行在

まだ舗装されていない地区もだいぶございますので、そうした所を

優先し順次事業を進めていますので、もうしばらくお待ちいただきたいと思います。

君山水道課長 公民館の水道についてですが、多分それはメータ一器から先の水道管破裂だったと思います。

水道の維持管理については、メーター器までは町で責任を持ちますが、それから先については、地

元に負担をお願いしております。

公民館に水道を引く場合の負担ですが、申請のあったものは加入金と水道使用料について免除して

おりますが、それにかかる工事費は地元で負担いただいております。

県道から加良寿里台の農道に通じる三百メートル

ばかりの道路なんですが、十年ほど前に申請しま

た経過があると思います。昨年、

再び同意を取り申請いたしました

が、その見通しについてお伺いします。

藤岡建設課長 町では、毎年、

舗装等の新設改良ということで十

五ないし二十本ほど実施していま

すが、この中には前年からの継続

が十本くらい、今年は十一本ほど

ございました。

藤岡建設課長 やはり、継続のものを優先しなければなりませんし、残りの予算

で新規のものを何路線を取り組む

こと

でございます。それ以外の町道は

関連開発促進事業というのは、面積が十五ha以上、もしくは三百戸以上の住宅建設をする場合となつております。

そうした場合には、町が事業主体でやりなさいということになつてあります。

まだ舗装されていない地区もだいぶございますので、そうした所を

以上の住宅建設をする場合となつてあります。

そこでやりなさいといふことになつなければならぬ規制がございま

す。

道路整備の見通しは

柴山繁（柴間区長）柴間地内の

県道から加良寿里台の農道に通じる三百メートル

ばかりの道路なんですが、十年ほど前に申請しま

た経過があると思います。昨年、

再び同意を取り申請いたしました

が、その見通しについてお伺いします。

藤岡建設課長 町では、毎年、

舗装等の新設改良ということで十

五ないし二十本ほど実施していま

すが、この中には前年からの継続

が十本くらい、今年は十一本ほど

ございました。

藤岡建設課長 やはり、継続のものを優先しなければなりませんし、残りの予算

で新規のものを何路線を取り組む

こと

でございます。それ以外の町道は

対象になりません。

それから、日立木材地所の宅地

公職選挙法 2月1日から改正

政治家の寄付が禁止されました

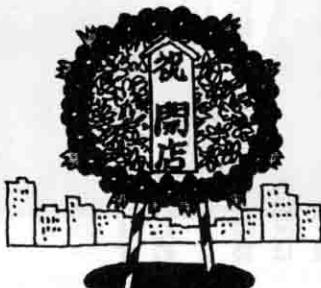
ママさん/バレーや野球大会への差入れ



親睦旅行への差入れ



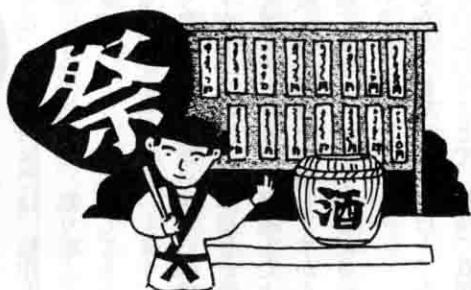
開店祝の花輪やお祝



各種会合へのご祝儀



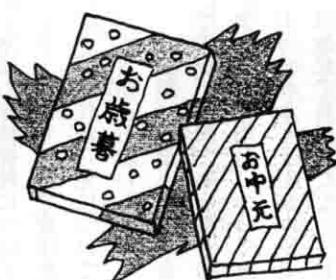
祭りの寄附



葬式の花輪や香典



お歳暮やお中元



入学、卒業、就職、結婚、出産などのお祝



公職選挙法の一部が改正され、二月一日から施行されました。今回の改正は、お金のかからない政治の実現と選挙の公正な確保のため、寄付の禁止規定などの措置が講じられたものです。

これらの内容に違反し罰せられた者は、選挙権、被選挙権の停止、公職の停止、立候補しようとする者は、一定期間選挙に立候補できなくなるという厳しい処分が科せられます。

改正された選挙法の主な内容

政治家の寄付の禁止

政治家（候補者、候補者になる者）が、選挙区内の人に対して寄付をすること（政党や親族に対するもの、政治教育集会に関するもの、政治教育集会に対するもの、政治教育集会に関する実費の補償を除く）は、いかなる名義をもつてするを問わず禁止され、次の①～②を除きすべて罰則の対象となります。

① 政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀。
② 政治家本人が自ら出席する葬式や通夜における香典。

この①～②の場合でも、選挙に関してなされた場合や、通常一般の社交の程度を超えている場合は罰金の対象となります。

政治教育集会に関する実費の補償のうち、食事や食事料の提供は罰則の対象となります。

なお、政治家以外の者が、政治家名義の寄付をすることも罰則をもって禁止されます。（20万円以下の罰金）

政治家に対する寄付の勧誘、要求の禁止

政治家に対し、寄付を出すよう

公民館講座受講生を募集中

お気軽にご参加ください



中央公民館で

は、今年度も各種公民館講座を開設し、皆さん

の参加をお待ち

しています。

草木染めや手

編み講座をはじ

めとする趣味の講座から、ペン習

字、古典文学鑑賞まで、いろいろな講座を予定しています。生涯学

習の一環としての生きがいづくり、地域づくり、仲間づくりに、お役

立てください。

また、各講座のほかに同好会の活動も盛んです。

同好会は、講座生としての一定の期間を経た受講生の皆さんがあり、継続して自主的に活動している団体です。現在、社交ダンス、カラオケ、読書会など約二十团体が活動しており、講座終了後も引き続き活動を続けている皆さんが多數おります。

平成二年度の前期講座をご紹介します。講座の申し込み、また同好会の入会等、詳しくは中央公民館（☎三一六二五二）までお問い合わせください。

〈講座紹介〉

○草木染め講座

草木染めの基礎的な技術を学びながら、自然とのふれあいをお楽しみください。

時間午前9時30分～11時30分
期間6月13日～9月12日（7日間）



手づくりの良さを楽しんでみませんか。

期間5月31日～11月29日（14日間）

時間午前9時30分～11時30分

○手編み講座

心をこめた手編みであなたのやさしさを家族や恋人にプレゼントしてください。

期間5月27日～12月9日（13日間）

時間午前9時～11時30分

○ペン習字講座

美しい文字でお友達に便りを出してください。

期間6月6日～11月7日（12日間）

時間午前9時30分～11時30分

○古典講座

古典の世界に親しんでみませんか。

時間午後1時30分～3時30分
期間5月25日～12月14日（12日間）

○大正琴講座

大正琴独特の静かな響きをあなたの手で奏でてみませんか。

時間午後1時30分～3時30分
期間6月1日～11月16日（13日間）

○パチワーク講座

いろいろな残り布などをつなぎ合わせてクッショングや手さげなど、

時間午前9時30分～11時30分
期間6月1日～11月16日（13日間）

○絵画講座

真っ白なキャンバスにあなたの世界を描いてみませんか。お気軽にに絵筆をお取りください。

時間午前9時30分～午後3時
期間6月5日～8月21日（7日間）

○漬け物講座

安全で自然の味を食卓にお届けください。

時間午前9時30分～11時まで
期間6月26日～9月27日（4日間）

※各講座とも材料費は自己負担となります。

手づくりの良さを楽しんでみませんか。

期間5月27日～12月9日（14日間）

時間午前9時30分～11時30分

〔町政モニター紹介〕

くなどして「豊かな町づくり」に対する意見、提言を出していただけます。

ご協力をいただきます。

したモニターミーティングや施設見学会、意見交換会などを通して、町政に

対する意見、提言を出していただけます。

皆さんの声を

町政に反映

町政モニター25名決まる

会議では、モニターの方々一人ひとりに、町長代理の関野助役から、委嘱状が手渡され、事務局から町政モニターモードのねらいやモニターの仕事の説明などがありました。その後、助役から町をとりまく現状や今後の課題、町の施策などについて説明があり、また、高野企画開発課長から第四次八郷町総合計画が紹介され、第一回目の会議を開じました。

町政モニター制度は、昭和六十二年、多くの皆さんの声を町政に反映させるためにスタート

藤岡 行（62歳・無職）太田市村 寿男（35歳・酪農）小見河野 容子（39歳・主婦）小幡中嶋 照子（36歳・農業）加生野田中 麗美子（40歳・農業）小屋廣瀬 正穂（42歳・農業）須釜立田 重遠（73歳・無職）柿岡太田 保子（42歳・主婦）柿岡枝 幸江（37歳・主婦）柿岡太田 重遠（73歳・無職）柿岡立田 重遠（73歳・無職）柿岡須藤 恵臣（36歳・商業）柿岡森 光男（58歳・無職）柿岡枝 幸江（37歳・主婦）柿岡太田 保子（42歳・主婦）柿岡立田 重遠（73歳・無職）柿岡河野 容子（39歳・主婦）小幡中嶋 照子（36歳・農業）加生野田中 麗美子（40歳・農業）小屋廣沢 守（60歳・農業）瓦谷田中 房子（33歳・農業）瓦谷宇田 鉄子（47歳・農業）山崎熊岡 米藏（60歳・農業）山崎入江 貞一（54歳・製材業）大増藤岡 行（62歳・無職）太田市村 寿男（35歳・酪農）小見河野 容子（39歳・主婦）小幡中嶋 照子（36歳・農業）加生野田中 麗美子（40歳・農業）小屋廣沢 守（60歳・農業）瓦谷宇田 鉄子（47歳・農業）山崎熊岡 米藏（60歳・農業）山崎田島美加子（35歳・主婦）山崎鈴木 君江（53歳・農業）山崎塚原 栄（32歳・農業）東成井高桑嶋之丞（69歳・無職）真家名取不二男（36歳・農業）下林富田 実（41歳・建設業）下林矢口 房子（46歳・主婦）下林大関 昭一（39歳・農業）辻

あなたの意見を県政へ 町から一人がモニターに

県民の皆さんに、県政に対し自由で清新な意見を述べていただき、住民参加の県政を進めるため、県では、県政モニター制度を設けています。

この県政モニターに、このほど大字下林の佐藤実さん（41歳）と大字半田の島田忠さん（32歳）のお二人が委嘱されました。県政モニターの仕事は、県からのアンケートに回答したり、会議に出席したりして意見や要望などを述べていただきます。

現在県では、モニターとして市町村推薦の方八十八名と一般公募による三十二名の方、合わせて百二十名の皆さんが活動されています。佐藤さんは、昨年一年間第二期町政モニターとしてご協力いたしました。

もししくは、島田さん（☎二二一五四七）までご連絡ください。

また、島田さんは一般公募に応募されたもので、応募の理由を「県政について、いろいろな人たちと一緒に勉強してみたい」と思いました。県に対するご意見などがありましたが、島田さん（☎二二一五四七）までご連絡ください。

だしたことから、町が推薦したものです。



佐藤さん



島田さん



お答え
内科 粟原正人医師

左手がしびれますか

（山崎T男） 一ヵ月前から左手のしびれがあり、心配なのですが。

医学用語では異常知覚とよんでいます。異常知覚は頭痛、めまいと同様、日常診療でよく遭ります。ないし、しびれ感をしみれ、ないし、しびれ感を

覚的に確認することは難しいものですが、いくつかのしびれの表現

を示しますと、じんじん、びりびり、ちくちく、ぴりぴり、むずむず、ずきずき、焼けるよう、電気が走る感、冷水をかけられた、蟻が走る感など表在覚的な異常知覚と、走感など表在覚的な異常知覚と、こわばる、しめつける、つっぱるなどの深部覚的な異常知覚があります。

知覚検査（とくに触覚・痛覚・振動覚・誘発試験、筋力・反射・運動能力などの運動系の検査や自律神経症状についても検索します。必要に応じて脊髄のX線、頭部CTスキャン、筋電図、血液検査などの補助検査を行い、総合的に判断してしびれの原因と基礎疾患を

診断することになります。

今回の質問者は、左腕から手の親指にかけてしびれを訴え、触覚・痛覚の鈍麻が認められ、頸椎症と診断。頸椎X線写真によつて診断を確定いたしました。

専門医にくく



これまでの経過、持続性が発作性と関連しています。

異常知覚は自覚的なもので、他覚的に確認することは難しいものか、自発性が刺激によつて起こる

常知覚の個所、内容、初発時期と

診断の方法としては、これら異常知覚の個所、内容、初発時期と

診断の方法としては、これら異常知覚の個所、内容、初発時期と



益子春香ちゃん（下林）



父 誠一さん 母 富美子さん
昭和62年2月10日生まれ（女）

家族からの一言

元気の良い、とてもひょうきんな女の子です。

思いやりのある、やさしい子に育つてほしいと思います。



みんなの広場 皆さんができるページです。あなたの作品をお寄せください。

图画・イラストコ一ナ――



吉生 駒場香央里(6)

小見 福田 香(9)

真家 渡辺 淳(7)

根小屋 金敷 武(12)

私も ひとこと

老

春という新しい言葉ができるて、我々百寿会員も長寿社会に向かって、いろいろ勉強をして生き方を研究しております。

おもいやりの心で若い人たちにも好かれる老人になり、長年の人経験を少しでも社会のお役に立てさせていただくよう努力しております。運動、カラオケ、ダンスとボケ予防にも取り組んでいます。

こんな百寿会に、皆様のご入会をお待ちしております。

柿岡 楢野芳(73)

私

の二女が、この三月保育所を卒園しました。入所した

ころは、何も知らず、字を書くことや読むこともできず、友達の名前さえ覚えることもできなかつたのが、今は字も読み、数を數えたところでもできるようになります。おかげでございます。ありがとうございました。

桜の花も満開になるころ、ピカ

ピカの一年生になります。どうぞ応援してあげてください。

半田 匿名希望

習字コ一ナ――

柿岡小六年 森 祐紀

評 玄潮会 森 浩 亭

柿岡小六年 茂垣 誠

大少志年

い美し 国

正しい筆づかいで、のびのび書いています。

ついでに、いつか筆づかいで、美しいです。

大少志年

い美し 国

三月二十八日、早くもつばめ

がやつてきました。毎年自

分の巣を忘れずにやつてくるので

しょう。今、卵を産む準備をして

います。

昨年は四個の巣を作りました。

全部のつばめが忘れずに我が家に

やつて来たらどうなるのでしょうか。雨が降ろうが風が吹こうが寒

かろうと暑かろうと、いつも人口

かろうと暑かろうと、いつも人口

三日前に撮ったものです。

弓弦 萩原知津子(48)

先月号のこの欄に掲載しました

「向原地区」につきまして、「向

原は山崎だけではない」との電話

をいただきました。ご指摘のとおり、向原は大字山崎のほか、大字

東成井が含まれています。

なお、三月号の土橋さんの住所は、大字山崎でしたので、その説明を省かせてもらいました。説明不足で大変申しわけありません。

フラワーパークの
テレホンカードが当るよ

広報クイズ 26

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

- ①八郷町の行政区はいくつ？
(A)86 (B)126 (C)149
- ②町政モニターは全部で何人？
(A)20人 (B)25人 (C)30人
- ③21世紀の自然環境を考える「水と緑のシンポジウム」はいつ開催されるでしょう？
(A)6月16日 (B)6月23日
(C)6月30日

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ26と書き、
答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、世帯主と「私もひとこと」への意見や広報の感想などを書いて送ってください。イラストやマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から抽選で10名にフラワーパークのテレホンカードをプレゼントします。

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
2009-3 八郷町役場広報課

☆締切日 平成2年6月15日

☆当選者の発表 本紙7月号

【広報クイズ24の当選者発表】

正解は1-A、2-C、3-Bでした。応募44通、正解38通の中から次の10名の方が当選しました。
照沼としあ（大増）菱沼弥生（月岡）桜井道代（下林）武井誠（小幡）額賀淳（下林）市村志つ（小見）倉田真広（東成井）潮田朋美（細谷）桜井美穂（半田）川井真喜（柿岡）

=敬称略=



月岡 斎藤弘美 (9)



青田 関邦夫 (11)



小幡 桜井智子 (11)

●やさと文芸

俳	句	謡	大木	嶺	月選
		遠山に雲の流るる花菜かな 春眠のふと覚め逝きし兄憶う 風の吹くままにゆらゆら糸櫻	柿岡 岩田 けんじ 下林 安達 アイ子 東成井 小島せん		
		年はとつても筋金入りの今も背負てる屋台骨	東成井 東成井 上曾 醉人		
		家族揃った朝餉の膳にうれし茶柱夢がわく 苦労見せずに姑を立てて優し心を身につくす	柿岡 小島せん		
青田	田上	岳尾			

俳

句

謡

柿岡 岩田 けんじ
下林 安達 アイ子
東成井 小島せん

柿岡 小島せん

</

●まちの話題・できごと

身近な出来事や地元の
話題をおよせください

(連絡先・広報課内線一一六)

しいの木のように大きくなる

このほど、町合併三十五周年

を記念して、町内の小中学生全員の町の木「椎」の苗木

が配布されました。

苗木は、それぞれ各学校ごとに子供たちに配られました

が、園部小学校でも、四月二十六日に配付(写真)。校長

先生から「よく勉強して、しきの木のように大きくなりっぱ

になつてください」と子どもたちに手渡されました。

町の木は、町の花「ゆり」と共に昭和六十年、町合併二十周年を記念して選定された

もので、今回配布された苗木は約四千本。将来、この子供たちが大人になるころには、

このしいの木もだいぶ大きくなっていることでしょう。

“ふれあいの広場”で一人展

柿岡郵便局内に設けられた
“ふれあいの広場”で、この
ほど「書と陶の二人展」が開かれ、訪れたお客様の目を

楽しませました。

この「二人展」は、柿岡の関市郎さん(本紙書道コーナー選者)と美野里町に住む陶芸家久保田隆久さんが開いたもので、お二人の作品六十点

が展示され、連日たくさんの方があつめかけました。

郵便局では「皆さんのお役に立ちたいと思い、『ふれあいの広場』を作りました。絵や写真の展示、そして会議にも

利用できますので、ぜひ皆さんに活用していただきたい」と話しています。

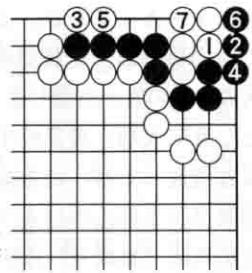
ありがとうございます

- 小幡小学校へ国旗一組
- 瓦会小学校へ図書購入費として五万円
- 柿岡保育所へオルガン一台

柿岡郵便局

平成元年度卒園児父兄一同

有段を目指して
解答



詰碁正解 白1と黒2の交換をしてからより3のハネから詰め、最後は7で仕留める。

詰将棋解答 1五銀、1三玉、1四銀、同玉、2五竜、1三玉、2三飛成、同金、1四歩、同金、2二竜まで11手詰め。(解説) 初手1二飛成は、2四玉から3三玉と逃げられます。銀を消去して2五竜とし、7手目の2三飛成が妙手です。玉方の金を1四まで誘い出して2二竜まで。

※なお、先月号の詰将棋解答に誤りがありました。訂正いたします。

2三銀、1三玉、1六飛、2三玉、3三銀、2二玉、1二飛成、同玉、3四角成、1三玉、2二馬まで11手詰め。



EVENT

21世紀の自然環境を考える

「水と緑のシンポジウム」を開催

●プログラム

◇第一部 基調講演

「水と緑のシンフォニー」

講師 富山和子

(略歴 立正大学環境社会学教授。自然環境保全審議会委員などを歴任。現在は中央公害対策審議会、瀬戸内海環境保全審議会、林政審議会の各委員を務める)

○同保育所へ卒園記念樹サザンカ苗木

○瓦全保育所へカラーテレビ一台

平成元年度卒園児父兄一同

○芦穂保育所へ指人形セット三組

平成元年度卒園児父兄一同

○同保育所へ三色すみれ五十本

○同保育所へひな人形一セット

吉生 駒場 勝一

○小幡 榎本 きよ

○同保育所へ室内遊具一式

平成元年度卒園児父兄一同

○恋瀬保育所へビデオカセットプレ

ヤー一台 小見 長谷川 清

○同保育所へひな人形一セット

吉生 駒場 勝一

○同保育所へ三色すみれ五十本

○瓦全保育所へカラーテレビ一台

平成元年度卒園児父兄一同

○芦穂保育所へ指人形セット三組

平成元年度卒園児父兄一同

○同保育所へ三色すみれ五十本

○同保育所へひな人形一セット

吉生 駒場 勝一



フラワーパークでバラまつり

バラの花の美しい季節となりました。

フラワーパークでは、5月27日から6月24日まで“バラまつり”が開かれます。500種100万本のバラがあなたのおいでをお待ちしています。詳しくは、フラワーパーク（☎02992-2-4111）にお問い合わせください。

☆鉢バラのプレゼント……期間中の土・日曜日
☆バラとモデルの撮影会…6月3日午前10時～

「広報やまと」 全国で6席に入選

霞ヶ浦の水質浄化を取り上げた平成元年7月号の「広報やまと」が、茨城県市町村広報コンクール“特選”に引き続き、全国広報コンクールの広報紙町村I部（人口1万人以上）で、六席に入選いたしました。

これも取材やレポーターとしてご協力くださった皆さんのお陰です。広報課では、もっと皆さんの役に立つ広報紙をお届けできるよう、さらに努力して行きます。広報紙に対するご意見等がありましたら、遠慮なく広報課までお寄せください。

今、世界的な規模で環境の汚染や破壊の問題が取り上げられています。
こうした環境の汚染や破壊は、私たちの周りでも例外ではありません。霞ヶ浦の水質汚濁をはじめ、最近は、ゴルフ場の農薬問題が取り上げられ、宅地造成やりゾート開発による自然破壊など、様々な問題が起きています。

将来の私たちを取り巻く自然環境はどうあるべきなのでしょうか。
私たち、八郷を囲む六市町村の広報担当と石岡青年会議所は、このテーマを皆さんと共に考えたいと、六月十六日に「二十一

世紀の自然環境を考える“水と緑のシンポジウム”を開催することになりました。
なお、このシンポジウムには、八郷ライオンズクラブはじめたくさんの方のご協力で、水問題の第一人者といわれる富山和子さんの基調講演が行われます。
住み良い町や地域を作るにはどうしたらよいか、みんなで考えてみませんか。
開催日時・内容等は、次のとおりです。
皆さんのご参加をお待ちしております。

●シンポジウムの開催日時と場所
六月十六日午後一時三十分より石岡市民会館にて（入場無料）

△第二部 パネル討論
「水と緑の自然環境を守るために」
田中 拡（55歳・農業・八郷町）
渡辺 弘明（37歳・会社役員・石岡市）
田中 純子（70歳・主婦・笠間市）
宮田 政昭（44歳・農業・岩瀬町）
桜井 謙治（51歳・農業・千代田村）
※中央公民館より福祉バスが出ます。参加できる方は、広報課までご連絡ください。

訂正

広報四月号に次のとおり誤りがありました。おわびして訂正いたします。
3ページの「水道会計の概要」で、国県の補助金九億六十九万九千円→九千六十九万九千円。7ページ農業委員報酬で会長四万三千円→四万五千円。同会長代理四万一千五百円→四万四千五百円。同委員四万二千円→四万四千円。12ページ「オリエンテーリング大会」の優勝者久保田勇一さんは久保勇一さんの誤りです。また、8ページ「町職員の人事異動」で税務課賦課係長富田雅博（登記課）の掲載が漏れていました。

